つなごちゃんだより

2023年度
10月号

〒177-0045 練馬区石神井台 3 丁目 31 番 4 号　小規模保育園手をつなご石神井台
TEL　03(6767)1204

出勤時に光が丘公園を自転車で走っていたら、落ち葉がたくさん降ってきました。一瞬「どうして？」と思いましたが、どんなに暑くても季節は秋に進んでいたのでした。厳しかった夏を子どもたちも何とか元気に過ごすことができました。

今月は、親子でお芋ほりに行ったり散歩にもたくさん行きたいと思っています。体を動かして、心をたくさん動かして（たのしい！もっとやりたい！こわい。気味が悪い。見たいけど近くに行くのは…などいろいろな心の動き）手や指をいろいろ使って、大きくなっていってほしいと思っています。楽しいことはスマホの小さな世界の中ではなく、外の大きな世界の中にあると子どもたちに感じて欲しいと願っています。

園長　浦山恵美子

今月のねらい

- 自分にも相手にも思いがあることに気づき、向き合おうとする気持ちを援助する。
- 体を動かして遊ぶことを楽しむ。
- 秋の自然に気づいたり、触れたりすることを楽しむ。

今月の予定

11 日（水）	親子芋ほり
18 日（水）	身体計測 秋の健康診断
19 日（木）	避難訓練、運営委員会
25 日（水）	防犯避難訓練
31 日（火）	ハロウィンの雰囲気の食事

情報伝達訓練・引き取り訓練にご協力いただき、ありがとうございました。

“公式ラインが届かなかった”“web171 が見られなかった”などお気づきのことがありましたら、職員までお知らせください。
当日は避難訓練直前の雷と豪雨で少し予定が変わりましたが、引き渡しまでの時間は［保護保育］として、大きな余震が来たらまたすぐ避難できるように準備をしながら過ごしました。

防災頭巾とヘルメットは出しておきます

逃げやすいように床はおもちゃを出しっぱなしにしないようにします

避難リュックの中身は・・・緊急時園児引き渡し表、おむつ、靴下、救急セット、紙コップ、タオル、ティッシュ、ビスケット等々が入っています。

避難リュックの中には何が入っているかな？

“さらしおんぶ”の体験もしました

こちらの QR コードから保育園のホームページ・おたよりをご覧になれます。

小規模保育園手をつなご石神井台は「特定非営利活動法人手をつなご」が運営を行っています。

子どもの様子

今年の夏はとにかく暑く、毎日天気予報と暑さ指数計とにらめっこ。まだまだ夏の遊びが多かった９月でした。

夏前にはいろいろな素材を使って、いろいろな体験ができるようにしたいね、と担任で話し合いました。暑さで室内遊びも多くなりましたが、それでも室内では片栗粉や寒天や絵の具、屋外に行けた時は水や泡を使った感触遊び、また氷や色水を使って変化を楽しむ活動を、予定通りたくさん取り入れることができました。

使う材料の準備をしていると、「それ何？」「なにするの？」と興味津々の子どもたち。
片栗粉遊びでは水の量によって硬さが変わるため入れる量を自分で調節したり、絵の具遊びでは手の平で絵の具を混ぜていたら色が変わってきた！と喜んだり、泡遊びではどうやったらたくさん泡が出るか？と息の出し方を試行錯誤していました。私たちの予想を超える工夫や発見をしていました。
そしてそれぞれの遊びは一度きりにせず、繰り返すことによって前回とはまた違った発見をしていて、さらに遊びを展開させていく子どもたちの力に驚かされた私たちです。
大人が「こうしたらこうなるんだよ」と教えて気づくものとは違い、自分でやってみて気づくことの大切さを改めて子どもたちに教えてもらった夏でした！

スマホやタブレットの使用状況についてのアンケートにご協力ありがとうございました

今や、なくてはならない存在となったスマホやタブレット。便利な反面、そのデメリットも言われている中でいろいろな情報もあり、本当のところはどうなんだろうと私たち職員も疑問でした。集計結果から考察検討し、また後日改めて報告いたします。今月号では、今の時期に五感を使って活動したことが、この先に来る学童期にどのように繋がっていくのかをご一緒に考え合えたらと思います。

「勉強するときは頭を使っている」と思っている私たち。
でも勉強を支えているのは幼児期に「遊びで培ったもの」なのです。
今のうさぎぐみの子どもたちの遊びは、こんなところに繋がっていきます。

○みんなでキャーキャーと同じところを走り続ける（汗びっしょり。汗をかくのは自律神経の発達にも大切）	勉強の時に座っていられる体力作り。勉強に向かう気力や体力がつきます。
○みんなで可動遊具を並べて難しい動きに挑戦する、怖そうだけどやってみる、「おっとっと」落ちたけど再トライ！（自分がやってみたいからトライします）	いろいろなことに向き合う姿勢が育ちます。計算を間違えてもまたやってみる、そんな力に繋がります。
○一人で持っていたい、一人でやりたいという気持ちだったのが「一緒にやろう」と誘い合うことも多くなりました（でもまだ「ダメ！」ということもありますが）	３～５歳児クラスを経て、話し合うことを積み重ねて行きます。主体的に考える、意見を述べる、他者の意見を聞く、調整し合うといったことから学び（学問）が深まります。
○好奇心いっぱいのうさぎぐみの子どもたち、好きなことには夢中です	好奇心が育つと「学ぶことが楽しい」。集中力が育つと「自分の力を自分で高める力」を獲得します。
○絵本が大好きで次々と「読んで～」と持ってきます。ページをめくるときのワクワクした気持ちやすてきな絵から、想像の世界へいざなわれる子どもたち	勉強はやがて抽象的な内容になっていきます。抽象世界を学ぶ土台を今培っています。文字を追うと想像の世界に浸れなくなります。小学校２～３年生まで絵本は読んであげましょう。